

令和8年度 明石市地域公共交通活性化協議会（第1回）議事概要

日 時	令和8年5月28日(木)15時00分～16時30分
場 所	明石市役所 議会棟2F 大会議室
出席者	委 員：15名（欠席3名、代理1名） 随行者：3名
議 事	<u>【協議事項】</u> (1) 地域間幹線系統補助に伴う明石市総合交通計画の変更について（令和9年度分） (2) 地域間幹線系統補助に伴う明石市総合交通計画別紙の変更について（令和8年度分） <u>【報告事項】</u> (1) 明石市総合交通計画の数値目標の進捗について (2) 明石市総合交通計画事業プログラムの進捗一覧について
事務局	都市局都市整備室都市総務課

協議事項（1）地域間幹線系統補助に伴う明石市総合交通計画の変更について（令和9年度）

会 長	最近、乗用車を購入した際、納品まで時間がかかるという話をよく聞くが、バスはどういう状況か。
随 行	乗用車と同様に、車両の確保は難しいところである。納品までの期間が長くなっている印象である。納品まで長いと1年を超える状況である。
委 員	令和9年度より地域間幹線系統補助路線から外れる、明石駅と名谷駅を結ぶ路線について、再編を考えているのか。何か国の補助要件に当てはまらない理由があるのか。
随 行	「太山寺小学校前」から「白川台」までの休止を考えている。明石駅から学園都市駅までの区間は黒字であるため、国の補助要件に当てはまらない。

➡協議内容について、異議なく承認

協議事項（2）地域間幹線系統補助に伴う明石市総合交通計画 別紙の変更について（令和8年度）

➡協議内容について、異議なく承認

報告事項 (1) 明石市総合交通計画の数値目標の進捗について
(2) 明石市総合交通 事業プログラムの進捗について

会 長	最近の人手不足について、バス事業者ではどのような状況であるか。
委 員	現在も人手不足は続いており、採用に関してはなかなか厳しい状況である。
委 員	J R 土山駅北側は、路線バスが非常に多く発着しており、回転地もある。しかし、バスの通る道路が狭く、行き違いができないような状況である。当該道路を整備する計画があるという噂を聞いたが、仮に整備するのであれば、明石市は率先してしっかりと取り組んでいただきたいというのが住民の強い要望である。周辺道路や西上岡踏切では、商業施設の開業により地域状況が変化し、車の行き来が増えた。歩行者と自転車のひき逃げ事故も起こっており、周辺住民は非常に危ない踏切だと認識している。国道 2 号線沿いに新たに飲食店も建設予定であり、ますます車の行き来が増加することが予想される。昨年あたりから住民で座談会を開催し、安全に踏切を利用するにはどうすればよいか、考えるきっかけを作っている。
委 員	J R 土山駅北側の道路整備については、今年 2 月に開催された住民の方々が中心の座談会に、本市道路整備課も参加させていただいた。道路幅が狭く、踏切も安全でない状況であり、本市としても積極的に関与していく必要があると考えている。
委 員	Taco バスの清水西ルートの変更により、便数も増加し、J R 土山駅から病院への移動が非常に便利になったと住民から聞いている。
事務局	清水西ルートは 2026 年 4 月より変更を行い、直近 1 か月では利用者が 10% 近く伸びている。J R 土山駅～明石回生病院における南北の道での利用が非常に増えたと運行事業者からも聞いている。引き続き安全運行に努めていきたい。
委 員	Taco バスの西江井ヶ島ルート上の「J A ファーマーズプチ・フレッシュ・モア江井ヶ島」が 6 月 30 日をもって閉店する。他の買い物場所へ行くために Taco バスを利用したいため、ルートの見直しや停留所の増加等、何か対応を行っていただきたいという意見を住民から聞いている。
事務局	ルートの見直しについては、なかなか難しい部分もあるが、停留所の新設については警察との協議の上、Taco バスが安全に停車できる場所であれば設置可能となる。停留所の新設という視点も持ちながら、利便性向上について今後検討していきたい。

以上